

JICA二本松 開発教育・国際理解教育 支援メニュー

JICA Nihonmatsu
Support Programs for Development Education
and Global Education



学びが未来をつくる



国際協力出前講座

JICAでは以下3点の目的のもと、国際協力の現場で活動経験のある元JICA海外協力隊を講師として紹介し、途上国での体験を基にした講座を実施しています。

- 1 開発途上国の現状、日本とのつながりについて知る。
- 2 国際協力の意義、必要性について理解する。
- 3 自分たちにできることを考え、自発的に行動する。

テーマ例

- JICA海外協力隊体験談（協力隊の活動を知る）
- 異文化理解（途上国生活や文化を知る）
- JICA事業・ODA（日本の国際協力を知る）
- キャリア教育（職業人講話でキャリアの参考にする）
- 国際理解ワークショップ

利用対象

JICAの国際協力事業や国際理解教育等に関心のある小学校・中学校・高等学校・専門学校・大学等、部活動・サークル、公民館、市民団体等

経費（講師料・交通費）の負担

- 1 基本的には「講師謝金」と「会場までの往復交通費」をご依頼主様側にご負担いただきます。
※上記経費の負担を原則としておりますが、ご予算の限られた団体様を全て断るものではございませんので、もし、経費負担が困難な場合については事前にご相談ください。
- 2 費用について、ご依頼主様側で「講師謝金単価基準」がある場合はそちらに基づきご相談ください。
基準がない場合は、目安としては一人当たり1時間5,100円（JICA 規程に基づく）をご参考ください。
- 3 JICA は金銭の仲介を致しませんので、講師料・交通費は講師に直接お支払い（手続）ください。



訪問学習

訪問学習の目的

JICA二本松では、開発途上国で活動するJICA海外協力隊（青年海外協力隊・シニア海外協力隊）の派遣前訓練を行っています。「訓練所」という特性を活かし、国際協力への理解・参加促進を目的とした訪問学習プログラムを実施しています。

利用対象

小・中・高等学校・専門学校・大学、公民館、公的機関、任意団体、一般企業等



■ 訪問学習でできること

- 派遣前訓練の内容や目的等を説明しながらの施設見学
- JICA海外協力隊の体験談、国際理解に関するワークショップ等
- JICA海外協力隊の応募相談等
- 協力隊派遣国の民族衣装の試着体験
- 食堂での食事（要予約、510円/1名）
- 教員の方向け開発教育プログラムのご紹介
- 国際協力・国際理解教育に関わるイベントや研修への施設提供（共催・後援事業）

※ご要望や滞在時間、参加者数に合わせてプログラムを作成いたします。

■ 訪問学習でできないこと

- ×「外国人と交流したい」
JICA二本松は日本人が訓練を受ける施設ですので、ゲストとの交流を主目的とした外国人スタッフはおりません。派遣前訓練の語学授業を担当する講師の多くは外国人ですが、終日授業をしているため外国人講師との交流はできかねます。
- ×JICA事業とは趣旨が異なるイベントへの施設提供・貸し出し
- ×「訓練所に泊まりたい」(ホテルとしての利用)
- ×「途上国の様々な料理を楽しみたい」(レストランとしての利用)
国際理解教育プログラムの一環として、宿泊や食堂の利用が可能な場合がございますので、詳細は開発教育担当までお気軽にお問い合わせください。

Aコース

(10:00~11:30)

※1時間30分

- JICA事業概要
- 施設案内
- 協力隊体験談

※あまり時間に余裕はありませんが、上記のような内容で実施可能です。



Bコース

(12:00~15:00)

※3時間

- JICA事業概要
- 食堂での食事体験（事前予約）
- 施設案内
- 民族衣装の試着体験、広報展示室の見学
- 協力隊体験談

※一番ご要望が多い3時間コースでは、適宜休憩等も交えながらインタラクティブに進行可能です。



Cコース

(10:00~16:00)

※6時間

- JICA事業概要
- 国際理解ワークショップ
- 食堂での食事体験（事前予約）
- 施設案内
- 民族衣装の試着体験、広報展示室の見学
- 協力隊体験談+ワークショップ
- 振り返り

※ご相談の上、ワークショップのテーマを決定し、体験的にプログラムを進行いたします。



民族衣装



JICA二本松では、アジア、アフリカ、中東、中南米、大洋州など、
開発途上国の民族衣装やパネルを貸出しています。

開発教育／国際理解教育等に関する授業やイベント等でぜひお役立てください。

対 象

開発教育／国際理解教育、国際交流、異文化理解を目的とする授業やイベントを行う以下の
団体小・中・高等学校、専門学校、大学、公民館、公的機関、任意団体等または個人
※政治活動、宗教活動、営利目的の事業等には貸出できません。

費 用

貸出の費用はかかりません。

※郵送にて貸出を希望する場合、往復の送料をご負担いただきます。

貸出・返却方法

- 1 電話または E メールでご相談ください。
- 2 ご希望の貸出日から 2 週間前までに申込書をご提出ください。
郵送／ FAX ／ E メールいずれかの方法でお受けしています。
- 3 郵送(着払い)または JICA 二本松にて直接手渡しで貸出します。
※貸出期間は最長で 1 ヶ月です。それ以上の期間をご希望される場合は事前にご相談ください。
郵送(元払い)または JICA 二本松にて直接手渡しで返却をお願いします。



★「民族衣装一覧」に掲載していない帽子やかばん等もございますので、まずはご相談ください！
※なお、在庫状況、貸出状況によってご希望に沿えない場合がある旨、ご了承ください。

パネル



活動内容やエリア、パネルのサイズ等は、ご要望をお伺いしたうえで担当スタッフが選定いたします。パネル内容は協力隊活動だけでなく、開発途上国の様子や当訓練所のご紹介もございますので、まずはお気軽にご相談ください！

※なお、在庫状況によってご希望に沿えない場合がある旨、ご了承ください。



活動の様子や現地の風景など写真でご紹介。



訓練内容や1日の様子を分かりやすく展示。



データでみる各国。楽器や生活用品等の展示。

教師海外研修

途上国の現状を 自分の目で見てみませんか??

国際理解教育・開発教育に関心のある小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の先生方を対象とした研修プログラムです。

開発途上国の置かれている状況、日本との関係や国際協力への理解を深め、次世代を担う児童・生徒の教育に役立てていただくこと、さらに研修に参加した先生方に教育現場等で開発教育／国際理解教育を推進する中核的な役割を果たす人材となっていただくことを目的としています。



対象

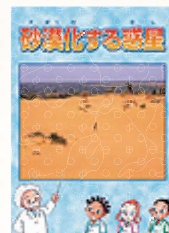
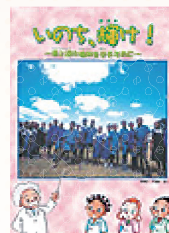
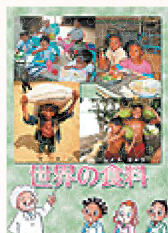
国際理解教育・開発教育に関心のある小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の先生方



JICA教材のご案内

子どもたちが世界の現状や課題、国際協力などについて知り、考え、自分たちにできることを探すために役立つ開発教育・国際理解教育のための教材をご紹介します。JICAの教材は、ダウンロード／提供／教材貸出など、無料でご利用いただけます。

- パンフレット「JICA教材コレクション」
- SDGsを学べる教材
- 冊子教材 など各種ありますので、まずはお問合せください！



JICA二本松内、広報展示室に「教職員向けコーナー」もありますので、是非足をお運びください。

QRコードからも確認できます！





■ お問い合わせ

**独立行政法人 国際協力機構
二本松青年海外協力隊訓練所**

〒964-8558 福島県二本松市永田字長坂4-2
TEL: 0243-24-3200 (代表) FAX: 0243-24-3214
mail: jicanjv-cs1@jica.go.jp
<https://www.jica.go.jp/domestic/nihonmatsu/index.html>
お問い合わせ先: 開発教育担当



公式SNSもご覧ください
各種申込書はHPからダウンロードできます!